

長崎純心大学 児童教育研究所* 第34回公開講座

*「児童教育支援センター」は
本年度よりこのように名称が
変更されました。

【小崎恭弘先生 講演会】

『男性保育士物語』出版 18 年後に思うこと

—わが国における保育と父親による育児の現在地—

◎ 講師プロフィール：小崎 恭弘（こさき・やすひろ）先生

大阪教育大学教育学部学校教育教員養成課程家政教育部門(保育学)教授。大阪教育大学附属天王寺小学校長。
NP0 ファザーリングジャパン顧問。東京大学発達保育実践政策学センター研究員。

1968 年生まれ。兵庫県出身。西宮市初の男性保育士として施設・保育所に 12 年勤務。三人の男の子それぞれに育児休暇を取得。それらの体験を基に「父親の育児支援」研究を始める。

TV (NHK すくすく子育て、ビビット等出演)・ラジオ・新聞 (朝日、読売ほか各紙で連載執筆)・雑誌等にて積極的に発信を行う。全国で年間 60 本程度講演会等を行い。これまでに 2000 回の講演実績を持つ。

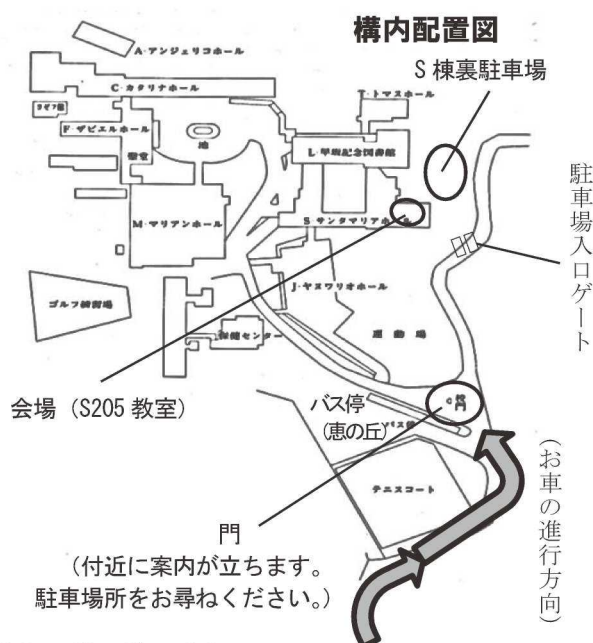
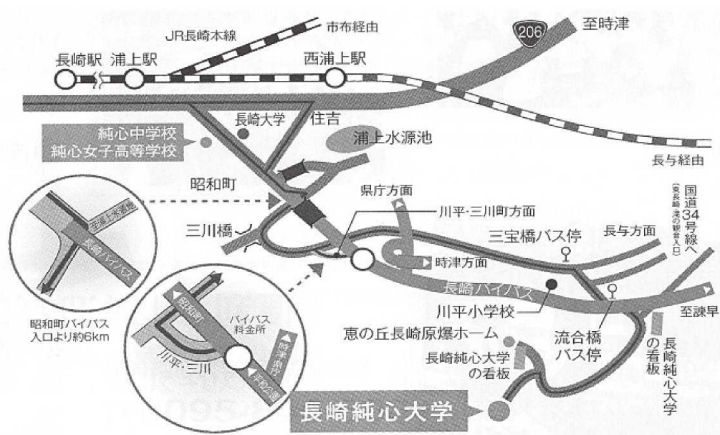
自らの経験を踏まえて男性による保育や子育ての意義を語り、2005 年にミネルヴァ書房より刊行された『男性保育士物語』は、刊行後 18 年経った今も保育職志望の若者を励まし続ける名著である。

また、2014 年に出版された『男の子の本当に響く叱り方・ほめ方』(すばる舎)が、子育て関係本として 8.9 万部の大ヒット (Amazon ランキングで一時 2 位) となる。その後も次々と“男の子本”を出版し、「男の子のプロ」との名声を博して今日に至る。

その他、『ワークライフバランス入門』(ミネルヴァ書房、2007 年共著)、『わが家の子育てでパパしだい!』(旬報社、2010 年)、別冊発達『家族・働き方・社会を変える父親への子育て支援：少子化対策の切り札』(ミネルヴァ書房、2017 年編集) など、単著・共著ともに多数。

■ 会場へのアクセス

- ◎ 長崎バス「恵の丘」行き 終点下車すぐ
- ◎ 自家用車 (JR 長崎駅から 30 分程度)



参加申込用紙(FAX 専用) FAX. 095 (849) 1694

【長崎純心大学児童教育研究所 第34回公開講座 参加申込書】

■ お名前

■ ご連絡先 *電話番号(平日・日中の連絡可能番号)もしくは E-mail アドレス(申込受付のお知らせが可能です)

■ ご職業・ご勤務先の名称

■ 当日お越しの際の駐車場の要・不要 ☐ 要 ・ ☐ 不要